

# 夢と希望を未来へ

## —平成29年度施政方針と予算のあらまし—

2月20日から開催された3月定例市議会にて、平成29年度当初予算案が可決されました。予算総額は、一般会計と特別会計を合わせて436億8千7百万円で、前年度に比べると5.4%の増額となっています。

### 平成29年度 施政方針（概要）



桶川市長  
小野 克典

私は、「元気で活力あるまちづくり」を基本理念に、公約であります「桶川を元気にする44の宣言」の実現に向け、スピード感を持った市政運営に取り組んでまいりました。私なりに、この4年間である程度の成果を残すことができたと認識しており、少しずつではありますが桶川は変わってきたと実感しております。これもひとえに、市内で様々な活

動をされている各種団体の皆様の御尽力や、多くの市民の皆様の市政に対する御理解と御協力、そして、日々職務に一生懸命に取り組む職員の努力のたまものであると痛感しているところでございます。これからも初心を忘れず、市民の皆様や職員と共に、元気で活力ある持続可能なまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

さて、地方財政は年度を重ねるとに一段と厳しさを増し、基礎的自治体である市町村の行財政運営は大変厳しい時代を迎えております。しかしながら、将来を見据えた持続可能なまちづくりを進めていく上では、取り組まなければならない課題は多

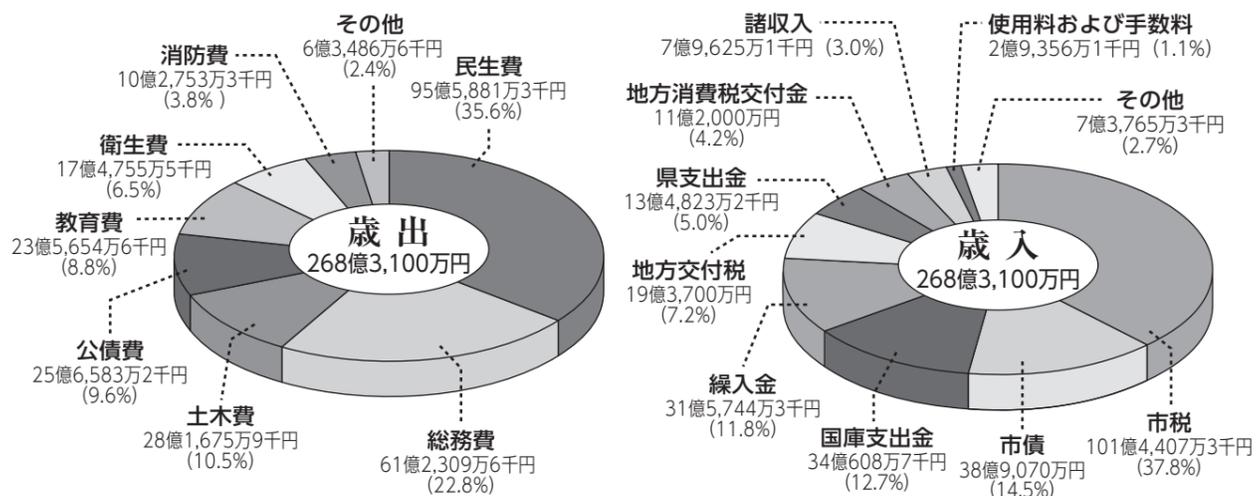
く、厳しい財政状況にあっても事業を計画的に推進することが求められております。

今後の市政の運営に当たりましては、皆様と共に、「桶川市第五次総合振興計画」の将来像である「みんなであらゆるまちづくり」の達成に向け、決意を新たに、全力で取り組んでまいりたいと考えております。

平成29年度当初予算の編成に当たりましては、中長期的な施策展開を見据え、次の5点を重点的に取り組むべき分野とし、優先的に予算措置を講じたところでございます。

1. こどもが輝き、安心して子育てができるまちづくりの推進  
：小中学校老朽化対策事業（トイレの先行改修など）、音楽室（小学校）空調設備設置事業、公立保育所主食
2. 高齢者が健康でいきいきと暮らせるまちづくりの推進  
：桶川版健康長寿プロジェクト事業など
3. 安心安全で利便性の高いまちづくりの推進  
：コンビニAED設置事業、住民票等コンビニ交付システム導入事業など
4. にぎわいや活力に満ちあふれる元気なまちづくりの推進  
：城山公園再整備事業（バーベキュー場）など
5. 大規模プロジェクト事業の更なる推進  
：今後とも市民の皆様には、より一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

## 当初予算のあらまし



### 一般会計内訳

#### 歳入

歳入総額は、268億3,100万円で、前年度より8.2%増加しています。

歳入で最も多いのは、市税（市民税、固定資産税など）で37.8%を占め、101億4,077万3千円を見込んでいます。次に多いのが市債で38億9,070万7千円となっています。以下、国庫支出金、繰入金、地方交付税、県支出金、地方消費税交付金、と続いています。

#### 歳出

歳出総額も歳入と同じ268億3,100万円で、

歳出で最も多いのは、民生費の95億5,881万3千円で35.6%を占め、次に、総務費61億2,309万6千円、以下、土木費、公債費、教育費、衛生費、消防費、と続いています。

### 会計別の予算 (単位：千円)

会計名	予算額	前年度比	
一般会計	26,831,000	8.2%	
特別会計	国民健康保険特別会	9,356,000	2.5%
	公共下水道事業特別会	1,686,000	△14.3%
	介護保険特別会	4,866,000	5.2%
	後期高齢者医療特別会	948,000	2.8%
合計	43,687,000	5.4%	

小数点第2位を四捨五入

### 参画・協働

### だれもが主役の桶川をつくる

#### 男女共同参画推進事業

171万4千円

桶川市第三次男女共同参画基本計画の目標達成に向け、男女共同参画に関する市民の理解を深めるための広報・啓発活動や女性相談などを実施します。

#### 地域コミュニティ推進事業

5,532万2千円

地域コミュニティの推進を図るため、区長代理の定員枠を拡大するとともに、各種コミュニティ推進団体への補助金交付など、支援を行います。

#### 市民活動サポートセンター運営事業

680万7千円

市民と行政による協働のまちづくりを推進するため、市民団体の活動や協働事業の拠点として、市民活動サポートセンターを運営します。

#### 協働提案事業補助金

200万円

市民活動の活性化や市民と行政による協働のまちづくりを推進するため、協働提案事業実施団体に補助金を交付します。



3～6ページで平成29年度の主要事業をお知らせします。

## 教育・文化

### 生きる力を育み

### 次代に繋げる桶川をつくる

#### ▼小中学校老朽化対策事業

3, 100万円

「桶川市学校施設老朽化対策基本計画」に基づき、平成30年度にトイレ等改修工事の実施を予定している西小、川田谷小、桶川小および西中の設計を行います。

#### ▼音楽室(小学校)空調設備設置事業

485万9千円

熱中症対策など、環境改善を図るため、エアコンが設置されていない小学校の音楽室にエアコンを設置します。

#### ▼市立図書館・桶川公民館大規模改修事業

4億3, 979万1千円

建物の長寿命化を図るとともに、滞在型図書館を目指した閲覧席の増設など、利用者の利便性を向上させるため、大規模改修工事を行います。

#### ▼日本体育大学との連携事業

30万円

学校法人日本体育大学との協定に基づき、講師派遣や学生とのスポーツ交流を通じて、生涯スポーツの更なる推進を目指します。平成29年度は指導者養成事業、スポーツ交流事業、教職員研修事業および各種イベント事業を行います。

ント事業を行います。



(平成28年11月30日)

#### ▼教育センター相談員配置事業

1, 891万円

平成28年8月から「いじめ専用ダイヤル」を開設し、運用を始めています。平成29年度から教育相談員を1人増員することにより、いじめなどの相談に迅速かつ適切に対応するための相談体制の充実を図ります。

#### ▼芸術文化祭実行委員会交付金

90万円

様々な分野における市民の創造的な芸術文化活動の活性化を図るため、「おけがわ市民芸術文化祭」を実施する実行委員会に助成します。

## 健康・福祉

### 共に支え合いいきいきと暮らせる桶川をつくる

#### ▼桶川版健康長寿プロジェクト事業

3, 338万8千円

高齢者の健康長寿いきいきポイント事業やオケちゃん健康体操の更なる普及、30代健康診査、成人歯科健診などを行うとともに、特定健康診査の心電図検査の対象者を拡大し、市民の皆さんがいつまでも元気でいきいきと暮らせるよう支援します。

#### ▼子育て世代包括支援センター事業

460万7千円

保健センター内に「子育て世代包括支援センター」を開設し、妊娠、出産、産後、子育てをワンストップで支援し、子育て世代の負担感や孤立感の解消を図ります。(8〜9ページ参照)

#### ▼公立保育所主食提供事業

556万8千円

3歳未満児と同様に、3歳以上児に対しても主食を含めた給食を提供することで、保護者の負担軽減を図ります。

#### ▼民間放課後児童クラブ補助金

5, 387万9千円

民間放課後児童クラブに対し、運営費の一部を補助します。また、新たに民間放課後児童クラブ(定員20

人)を開設し、待機児童の解消を図ります。

#### ▼桶川西放課後児童クラブ整備事業

6, 102万3千円

新たに西小学校に児童クラブ施設を増設し、定員の拡大を図ることで、西小学校区の放課後児童クラブの待機児童の解消を図ります。

#### ▼認知症初期集中支援事業

174万5千円

認知症の人や認知症が疑われる人の早期発見、早期治療などの支援を行うため、認知症初期集中支援チームを設置します。

#### ▼介護予防・生活支援サービス事業

7, 757万7千円

平成29年4月から新しい介護予防・日常生活支援総合事業を開始することに伴い、訪問型サービス、通所型サービスの介護予防・生活支援サービスを創設し提供します。

#### ▼コンビニAED設置事業

83万円

救命体制の向上を図るため、市内コンビニエンスストアにAEDを設置します。



## 市民生活

### 環境にやさしく安心・安全に住み続けられる桶川をつくる

#### ▼住宅用新・省エネルギー機器設置費補助金

1, 500万円

住宅用新・省エネルギー機器の設置に対し補助することで、環境へ負荷の少ないクリーンエネルギーの普及促進を図ります。既存の補助対象機器に加え、新たにHEMS機器(家庭で使うエネルギーを節約するための管理システム)、太陽熱利用システム、家庭用蓄電池および地中熱利用システムが対象となります。

#### ▼浄化槽設置整備事業

1, 143万円

家庭用雑排水の適切な処理事業に対して補助することで、生活排水による公共用水の水質汚濁の防止並びに生活環境および公衆衛生の向上を図ります。

#### ▼埼玉中部資源循環組合負担金

1億527万3千円

ごみ処理の広域化に向け、9市町村で構成する埼玉中部資源循環組合へ負担金を拠出します。

#### ▼防災訓練事業

108万円

防災関係機関との連携協力のもと、総合防災訓練を実施します。また、

市民および自主防災組織の参加により、防災に関する理解を深めることで防災意識の醸成を図ります。



昨年度の防災訓練の様子

#### ▼消費者行政推進事業

830万1千円

相談体制の充実のため、相談員の処遇改善を図るほか、消費者安全確保地域協議会の立ち上げを行い、行政と地域との連携による消費者の見守りの強化を図ります。

## みどり・都市基盤

### みどりと調和した暮らしやすい桶川をつくる

#### ▼田園都市産業ゾーン推進事業

1億1, 719万9千円

加納原土地区画整理事業地区へのアクセス道路となる市道6010号線の拡幅用地の取得および隣接する加納中学校の体育倉庫や防球ネットなどの移設を行います。

#### ▼土地区画整理推進事業

2億9, 052万2千円

良好な市街地の形成を図るため、土地区画整理事業を施行する3組合(上日出谷南・下日出谷東・坂田西)に対し、継続して支援します。

#### ▼駅東口整備事業

3億4, 670万3千円

駅前広場や駅東口通り線などの整備を進めながら、安全で、にぎわいのある桶川駅東口周辺地区を目指します。平成29年度も引き続き用地買収を進めていきます。

#### ▼坂田寿線整備事業

1億2, 429万1千円

歩行者などの安全を確保するため、坂田寿線の整備を行います。平成29年度も引き続き用地買収を行い、買収完了を目指します。

#### ▼西側大通り線整備事業

1億343万7千円

西側大通り線の全線開通を目指し、引き続き用地買収を行い、買収完了を目指します。

#### ▼城山公園再整備事業

2億1, 700万円

平成30年春のオープンに向け、城山公園のバーベキュー場や駐車場の整備を行い、にぎわいの場を創出します。



仮設桶川駅東口自動車送迎場を整備しました。ぜひ利用してください。

駅東口整備推進課 須田さん

## 産業

### にぎわいと活力ある桶川をつくる

#### ▼道の駅推進事業

5, 332万4千円

地域の魅力発信・産業の振興・災害時の防災拠点となる「道の駅」を整備するため、用地買収および民間活力の導入可能性調査を実施します。

#### ▼旧飛行学校整備事業

5, 243万4千円

旧飛行学校の整備を推進するため、調査研究を実施し、建物を復原するための設計、解体された建物の部材の維持管理を行います。

#### ▼商店街活性化推進事業

330万円

空き店舗の利用促進および活力ある商店街づくりのため、空き店舗に新たに开店する事業者に対し、出店に係る経費の一部を補助します。

#### ▼べに花の郷づくり事業

960万円

べに花をシンボルとした個性あるまちづくりを推進するため、べに花の咲き誇る景観づくりをはじめとする啓発事業を展開します。

#### ▼観光プロモーション事業

232万9千円

誘客と交流人口の更なる増加を図るため、観光PRポスターの製作やオケちゃんを活用した観光PR活動を行います。



産業観光課  
藤村さん

昨年度、観光プロモーション事業で作成した「桶川版じゃらん」です。桶川の魅力を紹介していますので、是非ご覧ください！

## 行財政運営

### 計画的で将来を見据えた 桶川をつくる

#### ▼新庁舎建設事業

35億3, 647万5千円

平成30年5月の開庁を目指し、新庁舎の建設を行います。

#### ▼ホームページリニューアル事業

1, 080万円

ホームページがより一層市民の身近な情報源となるようホームページのリニューアルを行います。

#### ▼コンビニ交付システム導入事業

2, 832万9千円

個人番号カードを利用して、住民票の写しなどの証明書をコンビニエンスストアで取得できるサービスを導入します。また、市役所新庁舎内に自動交付機を設置する予定で、窓口混雑の解消や窓口業務の効率化を図ります。



市民課  
橋本さん

個人番号カードを利用して、コンビニエンスストアでも住民票の写しなどがもらえて便利になります！  
コンビニへGO！

※各事業は主なものの概要、順不同です。

# 人事異動

平成29年4月1日付け 〔〕は旧職名

## 市長部局

■部長級……………

理事兼総務部長

堀口 守〔企画財政部長〕

企画財政部長〔昇格〕

安田 直弘

〔企画財政部次長

兼人権・男女共同参画課長〕

市民生活部長〔昇格〕

川邊 吉展〔会計管理者兼会計課長〕

健康福祉部参事兼健康福祉部次長

兼社会福祉課長〔昇格〕

西 嘉朗〔健康福祉部次長

兼社会福祉課長〕

都市整備部長

曾田 信行〔埼玉県職員〕

会計管理者兼会計課長

白根 勉〔総務部参事兼総務部次長

兼新庁舎建設推進課長〕

■次長級……………

企画財政部次長兼財政課長〔昇格〕

本庄 英樹〔企画財政部財政課長〕

総務部次長兼新庁舎建設推進課長

角 裕司〔都市整備部次長

兼駅東口整備推進課長〕

総務部副参事兼職員課長〔昇格〕

小高 稔〔健康福祉部保育課長

兼放課後児童クラブ所長

兼桶川市児童館長〕

総務部副参事兼収税課長〔昇格〕

青木 敬一〔総務部収税課長〕

市民生活部次長

兼道の駅・飛行学校跡地整備課長

岩崎 克浩〔市民生活部副参事

兼道の駅・飛行学校跡地整備課長〕

健康福祉部次長兼保育課長兼放課後児

童クラブ所長兼桶川市児童館長〔昇格〕

金子 由則〔健康福祉部

こども支援課長〕

健康福祉部副参事兼高齢介護課長〔昇格〕

野原 悦子〔健康福祉部高齢介護課長〕

都市整備部次長兼区画整理課長

兼東部区画整理推進事務所長〔昇格〕

瀧本 哲〔都市整備部区画整理課長

兼東部区画整理推進事務所長〕

■課長級……………

企画財政部企画調整課長〔昇格〕

向井 一哲〔企画財政部企画調整課

長〔昇格〕

企画財政部人権・男女共同参画課長

〔昇格〕

町田 敦子〔健康福祉部保育課主幹

兼総務部税務課長〔昇格〕

林 将彦〔総務部税務課主幹

兼市民生活部安心安全課主席主幹

坂田 稔〔都市整備部道路河川課

主席主幹〕

市民生活部産業観光課長

辻本 潤一〔総務部税務課長〕

健康福祉部保育課主席主幹

兼桶川市日出谷保育所長

茂手木 真理〔健康福祉部保育課

主席主幹兼桶川市坂田保育所長〕

健康福祉部保育課主席主幹

兼桶川市北保育所長〔昇格〕

折原 恵美子〔健康福祉部保育課

主幹兼桶川市北保育所副所長〕

健康福祉部保育課主席主幹兼桶川市坂

田保育所長〔昇格〕

本庄 真理子〔健康福祉部保育課

主幹兼桶川市坂田保育所副所長〕

健康福祉部こども支援課長〔昇格〕

日野 弘之〔健康福祉部障害福祉課

主幹〕

都市整備部駅東口整備推進課長

島田 正弘〔企画財政部企画調整課長〕

## 議会事務局

■次長級……………

議会議務局長〔昇格〕

上島 奈穂子〔議会議務局次長〕

■課長級……………

議会議務局次長〔昇格〕

武藤 聡〔市民生活部安心安全課主幹

## 教育委員会事務局

■部長級……………

教育部長

肥土 耕一〔桶川市立加納中学校校長〕

■次長級……………

教育部副参事兼学務課長

矢澤 等〔桶川市立桶川小学校教頭〕

■課長級……………

教育部学校支援課長

岩下 則子〔県立総合教育センター

指導主事兼所員〕

教育部生涯学習文化財課長

梅津 克広〔総務部職員課長〕

公民館長兼桶川公民館長

粒良 紀夫〔教育部生涯学習文化財

課長〕

図書館長兼桶川市立図書館長

滝瀬 利二〔歴史民俗資料館長

兼川田谷公民館長〕

歴史民俗資料館長兼川田谷公民館長

関根 訪〔公民館長兼桶川公民館長〕

## 監査委員事務局

■次長級……………

監査委員事務局局長兼固定資産評価審査

委員会書記

椎橋 康弘〔議会議務局長〕

## 派遣職員

■次長級……………

桶川市商工会派遣〔市民生活部付〕〔昇格〕

青木 政人〔監査委員事務局局長

兼固定資産評価審査委員会書記〕

## 退職者

平成29年3月31日付け

■部長級……………

小沢 晴信〔総務部長〕

栗原 茂〔市民生活部長〕

荒井 光男〔市民生活部参事

兼次長兼産業観光課長〕

鈴木 信次〔桶川市商工会派遣

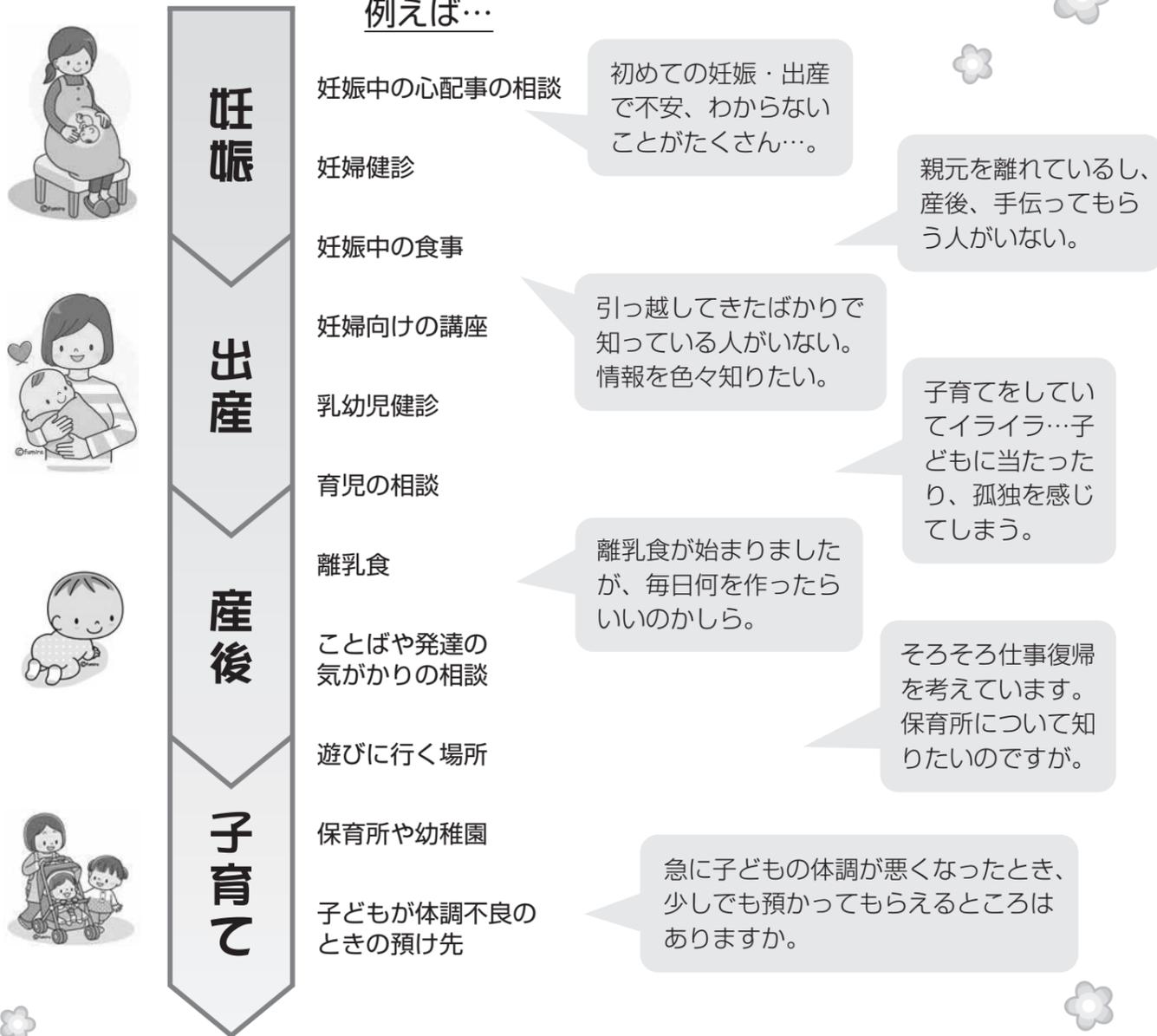
〔市民生活部付〕

埼玉県へ帰任

鳴海 太郎〔都市整備部長〕

松本 潔〔教育部長〕

母子健康手帳の交付を行っています。  
 まずは「桶川市子育て世代包括支援センター」へお越しください。  
 妊娠期から子育て期までの様々な相談を伺います。



**専門スタッフ**



子育て  
 コンシェルジュ  
 (保育士)

子育て情報や  
 保育所などについて

妊娠・出産・  
 産後、育児などについて

～知りたいことや気になることを  
 気軽に相談してください～



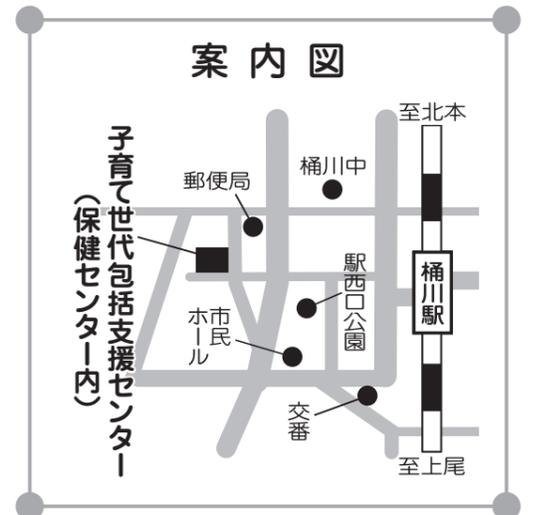
母子保健  
 コーディネーター  
 (保健師・助産師)

# 桶川市子育て世代包括支援センターを 開設しました

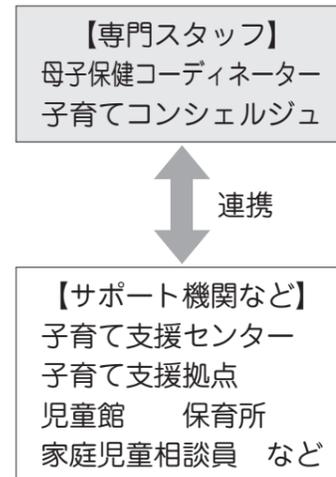


**場 所** 保健センター内  
 (鴨川一丁目4-1)  
**電話番号** 786-118555(代)  
**開設時間** 月～金曜日  
 午前8時30分～午後5時15分

市では子育て世代が安心して妊娠・出産・産後・子育てができるよう、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を行う「桶川市子育て世代包括支援センター」を、平成29年度から開設しました。



妊娠がわかったら、まず  
 センターに来てべに!



様々な機関と連携し  
 子育てをサポートします  
 相談内容に応じてサポート機関と連携します。

妊娠・出産・産後・育児の相談をお伺いする「母子保健コーディネーター」と子育て情報を提供する「子育てコンシェルジュ」がお待ちしています。「母子保健コーディネーター」は保健師または助産師、「子育てコンシェルジュ」は保育士が担当します。

母子健康手帳の交付を行います  
 これまで市役所市民課で交付していた母子健康手帳を、センターで交付します。妊娠中から専門のスタッフが、安心して出産・子育てできるようサポートします。専門スタッフが対応します

センターってこんなところ